

公立大学法人兵庫県立大学教育研究審議会（令和2年度・第2回）議事録

1 日 時 令和2年5月27日（水）午後3時00分から午後4時15分

2 場 所 神戸市西区学園西町8-2-1 兵庫県立大学本部 大会議室

3 出席者

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、WEB会議システムによる審議会を開催。議長（太田学長）は、審議に先立ち、当該システムにより双方向の意思疎通ができる状態を確認した。

(1) 〔委員〕

太田勲学長
高坂誠副学長
内布敦子副学長
山崎徹副学長
樋口芳樹副学長
戸田康事務局長
盛山忠副局長兼教育企画部長
八軒浩司副局長兼経営企画部長
行司高博大学教育改革室長
濱田美香社会貢献部長

以下の委員は、WEB会議システムにより参加した。

山口隆英国際商経学部長兼経済学部長兼経営学部長兼経済学研究科長
加藤直樹社会情報科学部長
川月喜弘工学研究科長兼工学部長
田島裕之物質理学研究科長
西谷秀男生命理学研究科長兼理学部長
土川忠浩環境人間学部長兼環境人間学研究科長
工藤美子看護学部長
中本幸一応用情報科学研究科長
永野康行シミュレーション学研究科長
佐川志朗地域資源マネジメント研究科長
室崎益輝減災復興政策研究科長
林昌彦会計研究科長
西井進剛経営学研究科長兼経営研究科長
山本聡緑環境景観マネジメント研究科長
大住康之政策科学研究所長
渡邊健夫高度産業科学技術研究所長
佐藤裕司自然・環境科学研究所長
増野園恵地域ケア開発研究所長
八重真治附属学校総長

〔委員以外の者（規程第5条に基づく）〕

平野正幸副理事長
伊藤聡監事
新澤秀則 国際商経学部 教授 （WEB会議システムにより参加）

4 議決事項

(1) 教育研究活動の段階的再開に関する件

- (2) 学長選考会議の委員選出等に関する件
- (3) 大学発ベンチャーの認定等に関する規程の策定に関する件
- (4) 対面授業によらない授業形態の休講要件に関する件

5 議 事

- (1) 教育研究活動の段階的再開に関する件
太田学長から、「教育研究活動の段階的再開に関する件」について、以下のとおり、平常時教育への段階的復帰プロセスに向けた説明があり、改めて詳細を調整し進めていくことで全員異議なく可決承認された。
 - ① 教員
通勤リスクを下げたうえで、段階的に在宅から出勤へ段階的に切り替えていく。
 - ② 入構
学年別、曜日別、時間別で分ける等の工夫で段階的に入構を認めていく。
 - ③ 教育
原則オンライン授業とするが、一部の授業で対面を認め、段階的に対面授業へ戻していく。
 - ④ 研究
指導教員在室を条件に、感染リスクのない研究活動を段階的に認めていく。
 - ⑤ 実習等
人との密接が回避できるフィールドワーク、学外実習、インターンシップ等は、十分な感染対策のうえ段階的に認めていく。
 - ⑥ クラブ活動
現状では全面禁止とするが、感染リスクの低い活動（学生部長が活動内容を審査）から段階的に認めていく。
 - ⑦ 県大バス
条件付き運行を行い、段階的に通常運行に戻していく。
- (2) 学長選考会議の委員選出に関する件
事務局から、「学長選考会議の委員選出に関する件」について、資料に基づき説明を行った。事前に郵送で投票を受理し、樋口委員が選出され、次点として、山崎委員、加藤委員が選出された
- (3) 大学発ベンチャーの認定等に関する規程の策定に関する件
事務局から、「大学発ベンチャーの認定等に関する規程の策定に関する件」について、資料に基づき説明を行い、全員異議なく可決承認された。
- (4) 対面授業によらない授業形態の休講要件に関する件
事務局から、「対面授業によらない授業形態の休講要件に関する件」について、資料に基づき説明を行い、全員異議なく可決承認された。

6 報告事項

- (1) 学長特別補佐の設置について
事務局から、学長特別補佐の設置について、資料に基づき報告された。
- (2) (国研)情報通信研究機構との包括的研究連携推進協定の締結について
事務局から、(国研)情報通信研究機構との包括的研究連携推進協定の締結について、資料に基づき報告された。

- (3) 新型コロナウイルス関連研究の募集について
事務局から、新型コロナウイルス関連研究の募集について、資料に基づき報告された。
- (4) 授業評価アンケート質問項目の見直しについて
事務局から、授業評価アンケート質問項目の見直しについて、資料に基づき報告された。

7 その他

WEB 会議システムを用いた本日の教育審議会は、終始異常なく議題の審議等を終了したので、議長は4時15分閉会を宣言した。

以 上